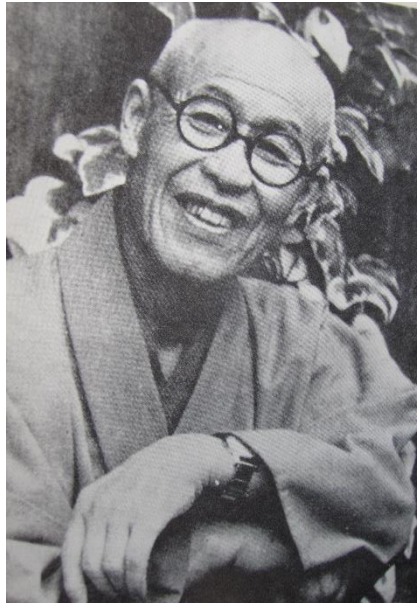




～日中友好の架け橋を未来へ

内山完造
 生誕 140 周年記念事業
 ご寄付のお願い



魯迅與内山完造



寄付金について

◆ 寄付金の使途

内山完造生誕 140 周年記念事業として、岡山と上海で行う、展示会、シンポジウム、資料収集などの事業の費用に使われます。

◆ 期 間

2025年3月～6月

◆ 寄 付 金

一般寄付 1口 3千円

法人寄付 1口 1万円

特別寄付 1口 10万円

〔1口以上のご寄付をいただければ幸いです。〕

また、口数にかかわらず、任意の金額も承ります。〕

◆ 寄 付 方 法 ①または②の方法でお願いします。

① 当協会寄附用の郵便振替用紙よりお振込み

② 右のQRコードからお申し込み後、銀行よりお振込み
(折り返し、振込口座をメールにてお知らせします)



<https://forms.gle/955AawHFiQ5WEB7g6>

◆ 税 制 優 遇

当協会は認定 NPO 法人ですので、寄附金は税額控除の対象となります。
ご寄付後、領収書をお送りしますので、確定申告時にご使用下さい。

【お問合せ先】

認定NPO法人 岡山市日中友好協会

〒700-0902 岡山市北区錦町5-15 南田辺ビル2階

TEL : 086-225-5068 FAX : 086-225-5041

メール : oknittyu@yahoo.co.jp



協会HP

内山完造生誕 140 周年記念事業
～日中友好の架け橋を未来へ～
ご寄付のお願い

愛 互 助 互

2025 年は内山完造先生の生誕 140 周年にあたります。そこで岡山市日中友好協会では、県内の関係者及び上海市と協力して各種の記念行事を実施することとなりました。内山完造先生は 1885 年 1 月に岡山県後月郡芳井町（現、井原市）に生まれ、1913 年に上海に渡り 1917 年に内山書店を開きました。書店は日本と中国の作家たちの出会いの場になり、日中文化交流のサロンとなりました。1927 年には文豪・魯迅先生と知り合い、1936 年に魯迅先生が逝去する時まで互いに親交を深めました。

戦後、日本に帰国してからは、全国を「内山漫談」と称して日中友好の大切さを説いて回るなど、生涯を日中友好・国交回復のために尽くし、1950 年には日中友好協会の設立に尽力し初代理事長となりました。1959 年に北京で逝去し、「中国に骨をうずめる」という遺言のとおり上海の宋慶齡陵園・国際墓地に埋葬されました。

岡山では全国に先駆けて矢掛町に日中友好協会の看板を掲げ、岡山県訪中代表団の中国受入手配や、後樂園への鶴の贈呈を仲介するなど、国交のない中、岡山と中国の友好促進に大きな足跡を残しました。

この内山完造先生の偉業を顕彰し、「互助互愛」の精神を伝えていく記念事業を推進するにあたり、本趣旨をご理解いただき皆様の暖かいご寄付をお願い申し上げます。何卒ご支援いただきますようお願い申し上げます。

2025 年春

岡山市日中友好協会
会長 土井 章弘



内山完造の郷里・井原市の小田川河畔の桜並木と内山完造頌徳碑

記念事業内容

上海市と共催して
行います



内山完造先生の偉業を顕彰し
”互助互愛”の精神を伝え、未来へ！！

展示会

内山完造先生の生涯と
功績を紹介

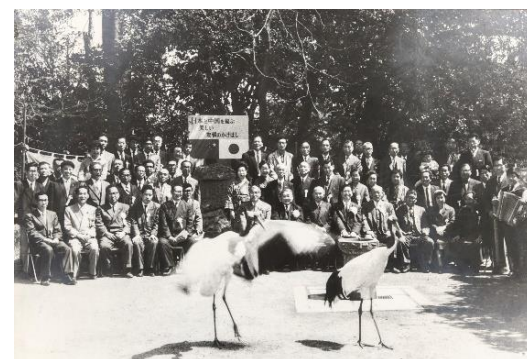
シンポジウム

日中友好の未来を考え
る

資料収集と修復

貴重な歴史資料を後世
に残す

内山完造と岡山の関わり



岡山後樂園に中国から贈呈された丹頂鶴（1956 年）



中国訪日団歓迎会の後での記念撮影（向かって右三番目から内山完造、郭沫若、中西寛治・1955 年）



内山完造没後 60 周年記念シンポジウム（2019 年）